

ASCベトナム産エビ提案

“無添加”武器に売り込み

亀和商店

亀和商店（東京都江東区、和田一彦社長）は水産養殖管理協議会（ASC）認証のベトナム産養殖ブラックタイガー（BT）を、外資系ホテルやサステナブルシーフードの普及に取り組む飲食店などに卸している。「無添加の商品に価値を置く

と、ところから取り扱いは要望がある」（和田社長）といい、今後は小売店にも販路を広げていく考えだ。持続的な水産物の販売を手掛けるブルーユール（本社・スイス）から買い付ける。BTはマングローブ林で粗放養殖したもの。無給餌、

抗生物質不使用で育てたエビは加工段階でも添加物や保水剤を使わず、ワンフローズンで供給する。「認証品は通常に比べコストが3割高くなるが、エビ本来の味を楽しめる」と品質の良さをPR。ASC認証品はこの他に

品質の良さをPR。ASC認証品はこの他にバナメイやパンガシウスのフィレーを扱う。

▼(株)亀和商店 11(電)03・3520・8133



ブルーユールのブランド「eoo。」を扱う

